

「香川県地域脱炭素ロードマップ」

を策定しました!

地球温暖化の現状

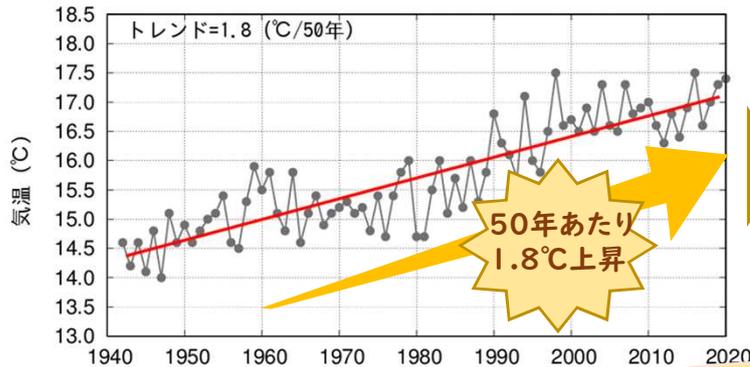
地球温暖化とは?

二酸化炭素などの温室効果ガスの大気中の濃度が上がることで、太陽の熱が宇宙に放出されにくくなり、気温が上昇する現象です。



高松では、年平均気温が**50年あたり1.8℃上昇**しています。

高松の年平均気温



このまま温暖化対策をとらないと...

21世紀末には、

約 **4.1℃ 上昇**

すると予測されています!

(20世紀末と比べて)



たとえば、

- ✓ 農作物の品質低下、病害・虫害の多発
- ✓ 猛暑日、熱帯夜、熱中症リスクの増加
- ✓ 豪雨・台風災害等の頻度増加
- ✓ 渇水の深刻化
- ✓ 生物季節の変化(桜の開花時期など)

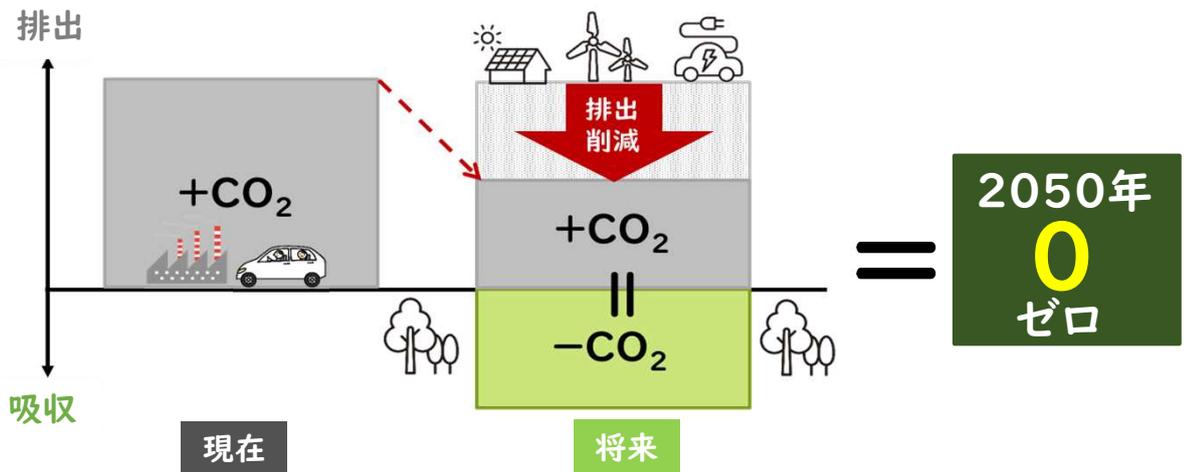


△ 温暖化の進行により、今後もリスクはさらに高まると予測されています。

香川県では、将来の世代も安心して暮らせる持続可能な社会をつくるため、カーボンニュートラルの実現に向けた対策を推進していきます。

カーボンニュートラルとは

二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの「排出量」を減らすとともに、植林などによる「吸収量」を増やし、2050年度までに差し引いた合計を実質的に**ゼロ**にすることです。



「香川県地域脱炭素ロードマップ」

2050年カーボンニュートラルや、中期目標として掲げている2030年度における温室効果ガス排出量の削減目標（2013年比で46%削減）の達成に向け、【香川県地域脱炭素ロードマップ】（以下、ロードマップ）を策定しました。

重点的に取り組む 4つの分野

- 1 家庭・企業の脱炭素推進
- 2 太陽光（熱）エネルギーの最大限活用
- 3 吸収源対策
- 4 新エネルギーの利活用

家庭での取り組みも
重要なんだね！



誰もが無関係ではなく、あらゆる主体が取り組むことが必要です。

～ロードマップより抜粋～

◆私たちがはじめること（家庭部門）

適切な室温設定や快適な服装によるクールビズやウォームビズ、LED照明への交換、こまめな消灯や節水など、家庭や職場でできることから始める。
全世界帯が取り組むことで▲81千-tCO2が期待。

冷蔵庫やエアコンなど家電製品の買替え時には、省エネ性能の高いものを選択する。
半数の世帯が取り組むことで▲35千-tCO2が期待。

住宅新築時には、省エネ性能の高いZEH等の採用を検討する。

新築住宅の半分に採用されることで▲47千-tCO2が期待。

南向きの屋根や車庫などには、太陽光発電設備を設置する。

持家一戸建住宅に設置されていくことで▲12千-tCO2が期待。

光熱費の節約
にもつながる

住宅のリフォーム時には、断熱性能の高い窓ガラスやサッシ、高効率給湯器に更新するなど、省エネリフォームを採用する。

既存住宅に採用されていくことで▲27千-tCO2が期待。

自動車の購入時には、EVやFCVなど環境性能の高い低公害車を購入する。

低公害車へ置き換わっていくことで▲253千-tCO2が期待。

通勤・通学は自転車や公共交通機関を利用する。

※5km未満の場合は、移動時間や健康面から自転車利用が有効。

通勤・通学者が移動手段を変えることで▲60千-tCO2が期待。

ロードマップでは、家庭などにおいて一人ひとりの県民がはじめられる具体的な取組内容を紹介しています。

香川県環境森林部環境政策課カーボンニュートラル推進室（企画・調整グループ）

〒760-8570 香川県高松市番町四丁目1番10号
TEL：087-832-3215 FAX：087-806-0227
E-mail：kankyoseisaku@pref.kagawa.lg.jp

香川県地域脱炭素ロードマップ

検索

